



〈参考資料〉 第5回「まちづくり地域歴史遺産活用講座」 試行プログラム(2011.9.18-19実施)テキスト

(Citation)

地域歴史文化の育成支援拠点としての国公立大学 : 地域歴史遺産の保全・活用と防災, 平成23年度特別研究プロジェクト 国公立大学フォーラム:53-55

(Issue Date)

2011-12-11

(Resource Type)

conference object

(Version)

Version of Record

(URL)

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/81003728>



まちづくり
地域歴史遺産活用講座
試行プログラム
2011.9.18/19
テキスト

神戸大学大学院人文学研究科
地域連携センター

このたびは、「まちづくり地域歴史遺産活用講座」の試行プログラムにご参加いただき、まことにありがとうございます。本プログラムは、神戸大学大学院人文学研究科地域連携センターが、次年度以降の実施を予定しております「まちづくり地域歴史遺産活用講座」の開講に向けて、ご意見をお寄せいただくための、試行プログラムです。

当センターでは、阪神・淡路大震災の後、地域歴史遺産の保全活用、および地域歴史文化の担い手となる人材が育ち、活躍できる環境整備に向けた取り組みを、市民や自治体と連携して推進してきました。

2010年度からは、文部科学省から特別研究「地域歴史遺産保全活用教育研究を基軸とした地域歴史文化育成支援拠点の整備」の採択を受け、大学・地方自治体・地域住民が連携して、地域歴史文化を次世代に引き継ぐモデルと、それを可能とするシステムの構築を模索していくため、県内自治体等に呼びかけ、地域歴史文化連携コンソーシアムを発足させました。本講座は、こうした取り組みの一環として開講するものです。

地域の歴史文化をまちづくりに活用し、次世代に残していくためには、専門家だけではなく、その担い手として、市民が主役になっていくことが必要です。そこで、「まちづくり地域歴史遺産活用講座」は、市民のみなさんが、地域歴史遺産について考え、活用するための、基礎的な知識や技術などを学ぶ機会の提供を目指すものです。

おもに一般の市民、学校の教員、歴史系の専門職ではない自治体職員の方など対象とし、兵庫県内の各地を県民局単位で巡回して、各地域の特色を生かした講座を開講していく予定です。

講座を受講することで、地域の歴史文化について考え、あるいはそれを地域の中で生かしていこうとするきっかけになればと考えています。

今回の試行プログラムは、こうした講座の実施に向け、課題等を明らかにするために、試行的に市民の方に講座にご参加いただき、多くのご意見・ご要望をお聞きして、内容を改善していくために企画したものです。

皆様から、忌憚のないご意見をいただければ幸いです。

スケジュール

9月18日(日)

- 13:00～13:10 開講挨拶・趣旨説明
- 13:10～14:00 地域歴史遺産とまちづくり(50分)
- 14:00～14:10 休憩
- 14:10～15:00 地域の歴史の見方 近代(50分)
- 15:00～15:10 休憩
- 15:10～17:00 歴史資料取り扱いの基礎(110分)

9月19日(月)

- 10:00～10:50 地域の歴史の見方 古代(50分)
- 10:50～11:00 休憩
- 11:00～11:50 地域の歴史の見方 中世(50分)
- 11:50～12:40 昼休み
- 12:40～13:30 災害から地域史料を守る(50分)
- 13:30～13:40 休憩
- 13:40～14:10 地域歴史遺産活用事例の紹介(30分)
- 14:10～14:20 休憩
- 14:20～15:10 地域の歴史の見方 近世(50分)
- 15:10～15:40 アンケート記入
- 15:40～16:40 意見交換会
- 16:40～16:50 修了書授与・閉講挨拶

目次

Contents

地域歴史遺産とまちづくり……2

地域の歴史の見方 近現代

現代における地域社会の成り立ち——日本の近代と地域社会——……6

歴史資料取り扱いの基礎……7

地域の歴史の見方 古代

古代の里と村……13

地域の歴史の見方 中世

重層する中世の地域……19

災害から地域史料を守る……27

地域歴史遺産活用事例の紹介……32

地域の歴史の見方 近世

近世の地域社会の見方—兵庫県下を事例として—……34